



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

- ・国籍や属性に縛られない、個の能力が主役となる職場づくり

年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、職員一人ひとりが互いの専門性や価値観を尊重し、誰もが個性を活かして最大限に活躍できる職場づくりに取り組みます。

- ・多文化・多様な価値観を尊重した柔軟な職場環境の整備

多様なバックグラウンドを持つメンバーが、それぞれのライフスタイルや価値観を認め合い、ワーク・ライフ・バランスを保ちながら安心して長く働き続けられるよう、柔軟で配慮のある環境整備を進めます。

令和8年4月3日

JGS 協同組合

代表理事 飯塚 祐己